

# プチ・コール smart 取扱説明書

[1909M]

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり大切に保管してください。

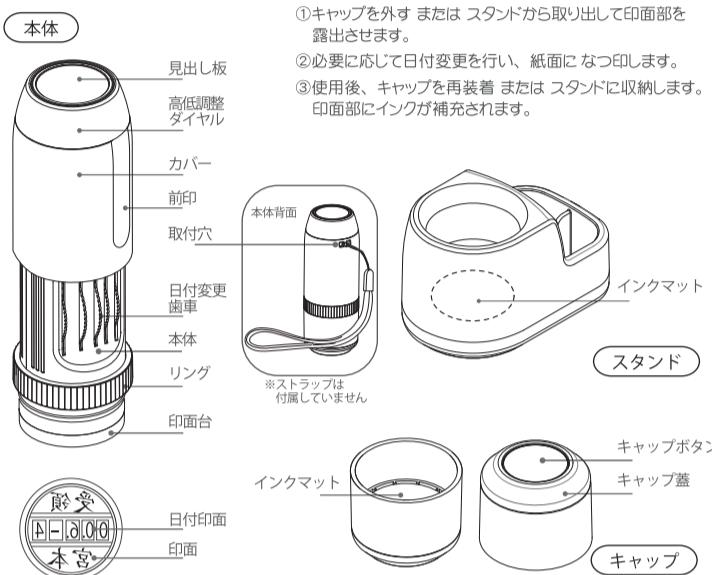
## 【ご使用の前に】

製品運送中のインク漏れ防止対策として、生産時のインク含浸量を若干少なめに設定して生産しております。ご使用前に必ずインク注入口に付属の補充インクを3~4滴補充してからご使用ください。(裏面の「インク補充の方法」をご参照ください)

## 【特徴】

- キャップを外す / スタンドから取り出すだけでポンポンと連続なつ印ができます。
- 日付変更時に指がインクで汚れない「保護カバー」を装備しています。
- キャップ裏のボタンを押すごとに、変更直後の日付印面にもインクがしっかりと付着してキレイになつ印できます。(キャップ式)
- 紛失 / 盗難防止ワイヤーや携帯用ストラップも装着できる取付穴を設けています。

## 【ご使用方法】



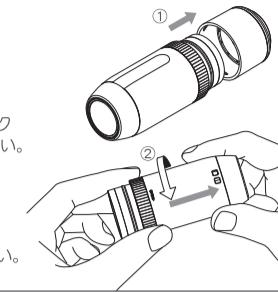
## 【日付変更の方法】

- ①キャップを外す または スタンドから取り出して印面部を露出させます。

- ②リング部を持って、カバーを[OPEN▶]方向に回してロックを外してから軽くカチッと音がするまで引き上げてください。

- ③印面の日付部を見ながら日付変更歯車を回して任意の日付になるように操作してください。

- ④カバーを閉じて[OPEN▶]逆方向に捻って固定してください。



## 【日付変更時のご注意】

- 日付印面が完全に引き出されていない状態で日付変更を行ったり、日付印面の文字跡が横一列に整然と並んでいない状態でカバーを閉じると、破損する恐れがあります。

- 日付変更直後の日付印はインク含浸量が少ないため濃淡が生じて鮮明に捺印できない場合があります。  
キャップ / スタンド装着後、しばらく放置してください。  
それでも日付部分の印影が薄い場合はインク補充を行ってください。

## 【日付が見にくいたときは】

確実にカバーが開いているのを確認してから、印面台を「反時計回り」に回して取りはずしてください。  
開口部が広くなり日付印面が見やすくなります。  
※印面のインクで汚れないようにご注意ください。

## 【日付の[月]部分の印影が極端に薄いとき】

[月]部分は常にインクマット中央部に接するため他の部分より早くインクが消費します。[月]変更時に捺印が薄い場合はキャップ / スタンド内インクマットの中央部分にインクを直接1滴塗布してください。※各日付印の「インク含浸量の差」により膨張の差異が生じて若干の印影濃淡が生じます。

## 【日付歯整列について】

日付歯の横方向整列状況によっては印面台に接触して破損する可能性があります。

特に、1桁日付(1日~9日)場合は【-】または【0】を併用してください。  
日付に空欄をご使用する場合は、帯接合部分【=】をご使用ください。

## 【インク補充の方法】

### 【インク補充のタイミング】

以下の様な状態になりましたらインク補充を行ってください。

- ・日付変更の直後、キャップ / スタンドでインクをしっかり付着させてでも印影濃淡が生じるとき。
- ・半日程度使用せず放置したのち、初めてのなつ印が薄いとき。

必ずご使用のインクと同色の  
クイックスタンバイ専用補充インクをご使用ください。

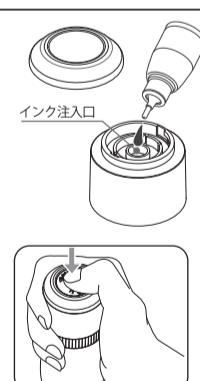
※他種 / 他社インクをご使用になると、インク成分の違いにより使用不能になります。

### 【キャップ式】

- ①キャップ蓋を[◀OPEN]方向に回転させて外すとインク注入口があります。
- ②インク注入口(筒)にインクボトルから1滴ずつ入れてください。  
注入口(筒)から溢れ出ない程度が補充目安になります。
- ③補充したインクが完全に浸透するまで放置した後、キャップ蓋を装着してください。

※補充したインクが完全に浸透する前に横倒しにして保管されるとインクが漏れ出る恐れがあります。

※インク補充後、回復するにはしばらく時間がかかります。すぐにご使用になる場合はインク含浸を促すためにキャップボタンを数回押してインクをしっかり付着させてください。

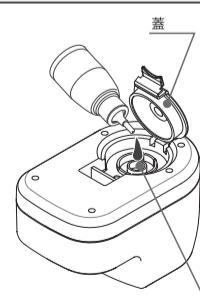


### 【スタンド式】

- ①スタンド裏の蓋を開くとインク注入口があります。
- ②インク注入口(筒)にインクボトルから1滴ずつ入れてください。  
注入口(筒)から溢れ出ない程度が補充目安になります。
- ③補充したインクが完全に浸透するまで放置した後、蓋を閉じてください。

※補充したインクが完全に浸透する前に、スタンドを正位置に置いたり、傾けるとインクが漏れ出る恐れがあります。

※インク補充後、回復するにはしばらく時間がかかります。  
すぐにご使用になる場合はインク含浸を促すために製品本体を収納した状態でインクマットに軽く数回押し込んでください。



## 【日付帶の高低調整方法】

■印面交換時など必要時以外は高低調整操作をしないでください。

- ①高低調整ダイヤルを引き上げて操作可能状態にします。

- ②高低調整ダイヤルを回して、日付帶と印面部の高さを調整してください。

右図のように見出しシールを正位置に見た状態にて…

- ・帶を低くする「時計回り」方向へ
- ・帶を高くする「反時計回り」方向へ

- ③本体を横から見て日付帶と印面部が、

【程度かや低い位置】なるよう調整してください。

- ④調整完了したら、高低調整ダイヤルを軽く押し込んで固定してください。

※日付帶を高く調整しすぎると正常な印影が得られなくなります。

※「日付変更直後の日付印面」は、インク量が他の印面よりも少ないため鮮明捺印できない場合があります。キャップ・スタンドに装着して「変更した日付印面」にもインクをしっかり付着させてください。  
それでも日付部分の印影が薄い場合はインク補充を行ってください。



## 【印面のメンテナンス】

印面、日付帶が埃や紙屑などで目詰まりすると鮮明ななつ印が出来なくなります。

以下の方法で、定期的にメンテナンスを行ってください。

- セロファンテープの粘着面などの「粘着力が弱いもの」で軽く数回押し当てて取り除く。

- 付着がひどい場合は、綿棒などの先端が柔らかいもので軽く撫でるようにして取り除く。

※印面・日付帶及びインクマットはスポンジ状のゴムでできています。

捺印以外の強い力がかかると破損する可能性がありますのでご注意ください。

## 【ご使用上の注意】

- なつ印以外の用途には使用しないでください。

- 表面処理した紙(トレーシングペーパー、硫酸紙等)や目の荒い紙、にじみやすい紙類へのなつ印は、乾燥が遅くなったりニジミが生じる可能性があるので確認の上ご使用ください。

- ノンカーボン紙や感熱紙になつ印されると、発色文字が消えたり変色する恐れがあります。

- インク手などについた場合は早めに大量の水と石鹼で洗い流してください。また目にに入った場合は、すぐに水で数分間注意深く洗ってください。その後必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 印面や日付帶及びインクマットはスポンジ状の軟質ゴムでできています。必要以上の力でなづしたり、擦るなどすると破損する恐れがあります。

- インクは衣服等に付着すると、完全に取り除くのは困難です。

- 火気の近くや高温になる場所には保管しないでください。

- 幼児の手の届かない場所に保管してください。

商品の詳細情報はこちら



**SANBY サンビー 株式会社**  
<https://www.sanby.co.jp>  
本社 〒543-0031  
大阪市天王寺区石ヶ辻町13-10